

ここは退屈迎えに来て (2018)

メディア 映画
ジャンル ドラマ 青春
製作国 日本
色彩 Color
時間 98分
初公開日 2018/10/19
公開情報 KADOKAWA
映倫 G

【キャッチコピー】

青春の後にあるものは？

【解説】

山内マリコのデビュー小説を橋本愛、門脇麦、成田凌の主演で映画化した青春群像劇。地方都市に生まれた若者たちが、都会への憧れや鬱屈を抱えながら過ごした青春の日々とその後の人生を、ほろ苦くも瑞々しいタッチで綴る。監督は「ナミヤ雑貨店の奇蹟」「彼女の人生は間違いじゃない」の廣木隆一。

東京への憧れを胸に上京したものの、そのまま10年が経ち、なんとなく地元へ戻ってきた27歳の「私」。ある日、ひょんなことから高校時代に仲の良かったサツキと一緒に、当時みんなの憧れの的だった椎名に会いに行くことに。その椎名と高校時代に交際していた「あたし」は、別れた後も彼のことが忘れられずにいた。それでも、自分に好意を寄せる遠藤と何となく体の関係が続けていた「あたし」だったが…。

【クレジット】

監督	廣木隆一
製作	齊藤剛 高橋章 瀬井哲也 佐野真之 宮前泰志 忠田憲美 佐竹一美
エグゼクティブプロデューサー	金吉唯彦
プロデューサー	宇田川寧 田口雄介 杉山剛
アソシエイトプロデューサー	小林亜理 長井龍
原作	山内マリコ
脚本	櫻井智也
撮影	水口智之
美術	丸尾知行
衣裳	田中亜由美

『ここは退屈迎えに来て』(幻冬舎文庫刊)

編集	野本稔	
音楽	フジファブリック	
音楽プロデューサー	安井輝	
主題歌	フジファブリック	『Water Lily Flower』
照明	北岡孝文	
録音	深田晃	
装飾	吉村昌悟	
ヘアメイク	永江三千子	
出演	橋本愛	「私」
	門脇麦	「あたし」
	成田凌	椎名くん
	渡辺大知	新保くん
	岸井ゆきの	山下南
	内田理央	森繁あかね
	柳ゆり菜	サツキ
	瀧内公美	まなみ先生
	亀田侑樹	遠藤
	片山友希	なっちゃん
	木崎絹子	椎名朝子
	マキタスポーツ	Makita Sports 皆川光司
	村上淳	須賀さん
	堀家一希	
	海老沢七海	
	紅甘	
	高橋里恩	
	長島静莉奈	
	中村祐一郎	
	六車勇登	
	山田愛梨	
	神田朝香	